

1. 総合計画の概要

総合計画とは

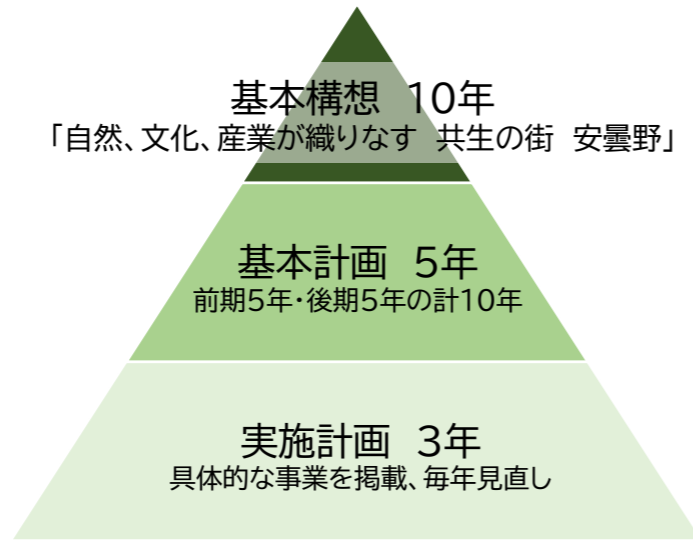
市政を総合的・計画的に運営するための計画であり、市の最上位計画に位置付けられています。策定根拠は自治基本条例です。

基本構想とは

まちづくりの基本的な理念を示したものであり、将来ビジョン(将来都市像)や基本目標を示しています。

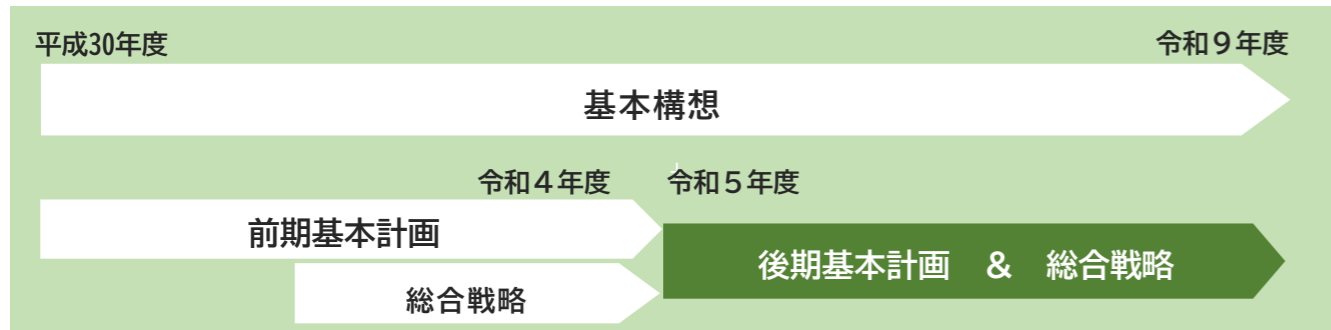
基本計画とは

分野毎の施策の方針を示しています。



総合戦略（第2期安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略）との一体化

令和2～6年度までの5年間で計画期間としていた「総合戦略」は、社会情勢の変化に対応するために改訂を行うとともに計画期間を3年間延長し、第2次安曇野市総合計画 後期基本計画に内包させることで、一体的に推進していきます。



2. 基本構想

社会情勢や環境の変化を踏まえ、第2次総合計画 後期基本計画策定に合わせて「将来ビジョン(将来都市像)」、「目標(基本目標)」、「土地利用構想」の内容を見直しました。

将来ビジョン

「自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野」

まちづくりの目標（将来ビジョンを具現化するための目標）

- 目標1 いきいきと健康に暮らせるまち
- 目標2 魅力ある産業を維持・創造するまち
- 目標3 安全で安心に暮らせるまち **再構築**
- 目標4 自然と暮らしやすさが調和するまち **再構築**
- 目標5 学び合い 人と文化を育むまち
- 目標6 みんなでともにつくるまち **新設**

3. 後期基本計画

価値創出プロジェクト

後期基本計画の中で重点的、施策横断的に取り組む「価値創出プロジェクト」を設定しました。これは、安曇野の新たな魅力の創出に加え、既に存在する数多くの魅力を磨き上げることで、市内外の方に価値として認識してもらうための取組であり、次の5本柱で構成しています。

- 誰もが活躍する共生のまち 誰もが活躍し、多様性を尊重するまちを実現
- 選ばれ続けるまち 安曇野 子育て世帯や移住者に選ばれるまち
- AZUMINOブランドの発信 国内外に向けた安曇野の価値を戦略的に発信
- 文化・芸術中核都市の実現 文化・芸術活動を通じた交流人口の創出、市内活動の活性化
- アウトドア・スポーツの聖地 アウトドア・スポーツを通じた観光振興や交流活動の推進

※具体的な事業は、実施計画により推進します。

施策の体系

まちづくりの目標

施策

目標1 いきいきと健康に暮らせるまち	1-1 健康づくりの推進	1-2 保健衛生の充実	1-3 地域福祉の推進
	1-4 高齢者福祉の充実	1-5 障がい者福祉の充実	1-6 生活の安定と自立への支援
	1-7 結婚・妊娠出産、育児支援の充実	1-8 子どもを育む環境の充実	1-9 質の高い保育・幼児教育の実現
目標2 魅力ある産業を維持・創造するまち	2-1 担い手の確保と農地の有効利用	2-2 生産振興と販売力の強化	2-3 森林の保全と資源の活用促進
	2-4 商工業の振興	2-5 市内事業者の経営強化	2-6 多様な働き方への支援
	2-7 地域独自の観光資源の活用	2-8 戦略的な観光プロモーション	2-9 アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
目標3 安全で安心に暮らせるまち	3-1 防災・減災対策の推進	3-2 地域の防災活動の強化	3-3 砂防・治水事業の推進
	3-4 防犯・交通安全の推進	3-5 消費者保護の推進	
目標4 自然と暮らしやすさが調和するまち	4-1 自然環境の保全	4-2 循環型社会の実現	4-3 脱炭素社会の実現
	4-4 自然と発展が織りなすまちづくり	4-5 暮らしと調和する景観の保全	4-6 道路整備の推進
	4-7 上下水道の安定経営	4-8 持続可能な公共交通の形成	4-9 良質な住環境の整備
	4-10 移住・定住の推進	4-11 空き家対策の推進	
目標5 学び合い 人と文化を育むまち	5-1 学校教育の充実	5-2 家庭・地域との連携の推進	5-3 生涯を通じた学びの創出
	5-4 スポーツを楽しむ環境の充実	5-5 文化・芸術活動の推進	5-6 歴史・文化遺産の継承
目標6 みんなとともにつくるまち	6-1 協働によるまちづくり	6-2 共生社会の実現	6-3 交流活動の推進
	6-4 デジタル技術を活用した行政変革	6-5 市民の視点に立った行財政運営	